

公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	交通政策部	課名	港湾課	事業名	港湾整備費
種別	港湾	事業区分	維持管理		

事業目的	当該港では、有明海特有の潟土による自然埋没量が膨大であるため、利用者から対応を求められており、桟橋周辺の水深確保を図る。
------	--

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械を使用する。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。（作業船の選定）
	その他	

注) () 内の数字は満点

箇所番号	路河川名及び地区・箇所名	所在地		総事業費 (百万円)	完成予定期限	評価視点：位置付け			評価視点：必要性・効果			評価視点：実施環境						評価	判断					
		市町村名	大字等			評価指標：危険度判定（施設の現況）		評価指標：危険度判定（機能判定）		計	評価指標：構造上の課題		評価指標：利用度の頻度		評価指標：利用への支障度	評価指標：地元関係者・利用者の協力要請	評価指標：代替施設の有無							
						自視による破損箇所の有無及び、舗装の割合、土砂の堆積状況	小計	施設の機能	小計		港湾の施設の技術上の基準等との適合	小計	当該施設利用の実績	小計										
							(60)	(60)	(40)	(40)		(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(20)	(100)	評価	判断			
7	諸富港（石塚地区） 2号桟橋	佐賀市	諸富町	19	H23	60	60	30	30	90	60	60	40	40	100	60	60	20	20	100	AAA	I		